



二人乗り用ベビーカー スマイビーTWIN

取扱説明書

この説明書は永くご使用いただくために、読んだ後は大切に保管してください。

この度は当社製二人乗り用ベビーカー「スマイビー TWIN」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

当製品は二人乗り用の AB型のベビーカーです。

お子様と一緒に出かけられる場合のベビーカーとして、安全性・軽便性に抜群の性能を備えており、皆様方に必ずお喜びいただけるものと確信しております。

当社ではお子様のお健やかなご成長を願って、安全・安心・愛情設計を基本コンセプトに、きめ細かな心くばりによる製品作りに取り組んでおります。

お子様にお健やかなご成長をお祈りするとともに、当製品を永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

1. 安全にご使用いただくためのご注意

重大な障害・事故につながる恐れがありますので、必ず下記の注意事項をお守りください。

ご使用いただけるお子様 ———— 生後 1 カ月～36 カ月以内のお子様。
ただし体重は一人 15kg 未満。
望ましい連続使用時間 ———— 2 時間以内（ただし背もたれを起こした状態での使用に関しては 1 時間以内）



警告

守らなければ重大事故につながる恐れがあります。

1. ご使用前に必ず、各部に緩み・破損等が無いことを確認してください。もし緩み・破損等がある場合は、そのまま使用せずに、当社へご相談下さい。
2. シートベルト・肩ベルトは、正しい使用方法で必ず着用してください。
3. 肩ベルトはお子様の体格に合った状態に調節してください。肩ベルトが長すぎる状態にしておくと、首に巻きついたりする危険性がありますのでご注意ください。
4. お子様をベビーカーの中に、絶対に立たせないでください。転倒しケガの原因になります。
5. ベビーカーのハンドルに荷物等を掛けしないでください。荷物をハンドルに掛けますと、ベビーカーが後方に倒れやすくなり、ケガの原因となります。また、車体に過度な負担が掛かり、故障の原因となります。
6. ベビーカーにお子様を乗せたまま、持ち上げての移動はしないでください。急に折りたたまれて手指を挟んだり、ケガの原因になります。
7. お子様を乗せている時には、特にストッパーを過信しないでください。構造上・機能上・耐久性において、自動車のブレーキのような完全なものではありません。
8. ベビーカーを折たたむ時、お子様が車体に触れていると、折りたたみ部分に手指を挟んだりすることがあります。お子様が車体に触れている時に、開閉操作をすることは絶対におやめください。
9. ベビーカーは電車などの公共機関での利用において、十分安全性を確保できるものではありません。電車などの公共機関での利用時は、各公共交通機関の案内などの規定を守り、安全に注意してご使用ください。
10. 雷が発生している時は使用しないで下さい。落雷に遭う恐れがあります。
11. お子様を乗せたままエスカレーターでのご使用はおやめください。思わぬ事故の原因になります。エスカレーターに乗る時は、必ずベビーカーは折りたたんでください。
12. 安全のためにセーフティガードは取り外さずにご使用ください。取り外してご使用される場合は、ガード受けの穴にお子様指が指を突っ込まないようご注意ください。



注意 守らなければケガ・故障の原因となります。

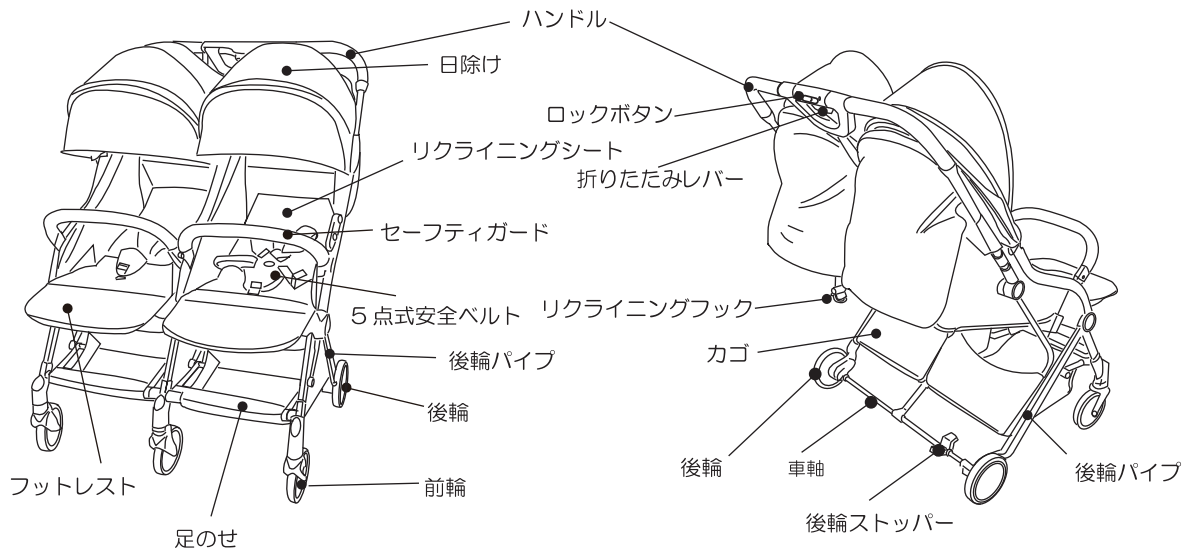
通常の一人用に比べて幅が広がります。
ご使用中は十分ご注意ください。

1. お子様を乗せる時や降ろす時は、必ずストッパーをかけて車輪を固定してください。
2. シートベルトを締めていても、お子様が立ち上がったたりする場合がありますので、お子様の動作には十分ご注意ください。
3. ベビーカーには3人以上のお子様を一緒に乗せたり、シート以外の所に乗せたりしないでください。
4. ベビーカーを人混みの中で使用する時は、他の人に当たったりしないよう十分ご注意ください。
5. お子様を乗せている時は、絶対にベビーカーから離れないでください。
6. お子様を乗せていない時でも、ベビーカーを坂道や車道に近い歩道上などの危険な場所に放置しないでください。
7. 線路を渡る時は、線路のわだち車輪がはまり込まないようにご注意ください。
8. ベビーカーを直射日光の下に放置したり、炎天下の中で車のトランクに放置したりすると、ベビーカーの車体が高温になり、火傷をしたりすることがありますのでご注意ください。
9. ベビーカーのガードの上に荷物などを置いたり、お子様を乗せたりしないでください。ガードの破損の原因となります。
10. お子様を乗せていなくてもベビーカーのガードを持つての持ち運びはしないでください。ガードの破損の原因となります。
11. バスの中ではご使用しないでください。カーブや急ブレーキで転倒など思わぬ事故につながる可能性があります。

安全のための日常の点検・管理について

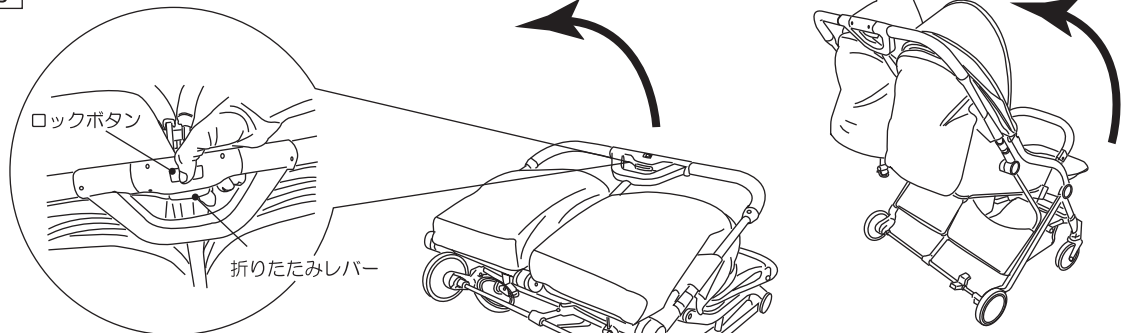
1. 長時間使用を繰り返すことにより、各部が消耗劣化する恐れがありますので、ご使用前には必ずシートベルトや各フレーム、車輪などに異常がないかを確認してください。
2. 使用中に車輪など各部から異常音が発生したり、車輪の回転が重くなったりした場合は、直ちに使用を中断し、各部に異常がないかを点検してください。
3. 過度の荷重や衝撃が加わった場合、また破損・異常を発見した場合は、直ちに使用をおやめください。
4. ぬかるみや砂場など悪路でのご使用はおやめください。車輪が回らなくなったり、各部の異常音の原因になります。
5. ベビーカーを雨等で濡れたままにしておくと、錆が発生し強度が弱くなる原因になります。濡れたりした場合は、必ず水分を拭き取るようにしてください。日頃のお手入れが、安全性保持の要因です。

2. 各部の名称



3. 本体の開き方・閉じ方

開き方

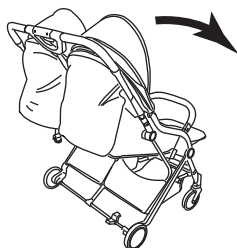


① ハンドルのロックボタンを右方向にスライドさせながら、折りたたみレバーを握ってロックを解除し、上方向に引き上げてください。

② カチッと音が鳴り、完全に開いて固定されたことを確認してください。(ロックボタン・折りたたみレバーから指を離し、前後左右に軽く揺すって固定されていることを確認してください)

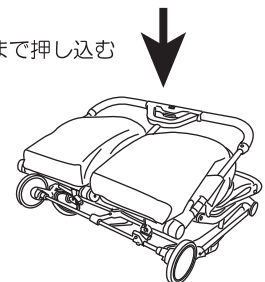
閉じ方

① 開く場合と同様にロックボタンを右方向にスライドさせながら、折りたたみレバーを握ってロックを解除し、前方向に折りたたんでください。



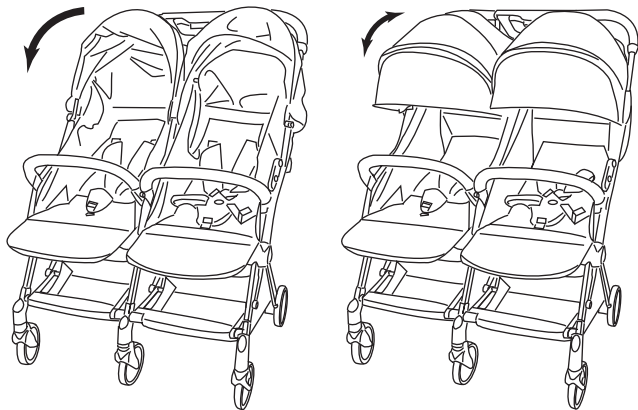
② カチッと音が鳴るまで、軽くハンドルを押し込んでください。(完全に折りたたみが完了していないと、ハンドルを持ち上げた時本体が開いてしまいます)

カチッと鳴るまで押し込む



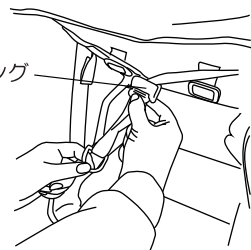
4. 日除けの開き方

日除けのフレームを持って開いてください。
お好みの位置で止めてください。閉じる時はその逆をおこなってください。



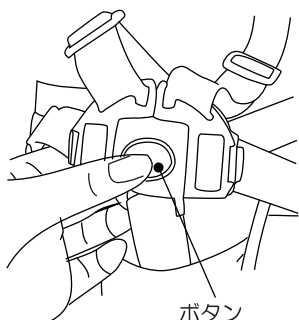
5. リクライニングの方法

リクライニング
フック

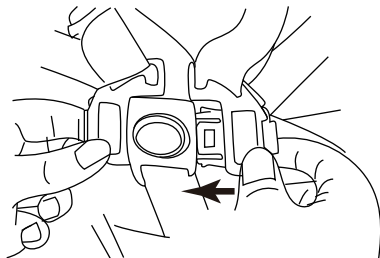


シートの裏側にあるリクライニングフックをつまみながら、手前に引っぱってお好みの角度に調節してください。
シートを起こす時は、リクライニングフックをつまみ上側に押し上げてください。

6. シートベルトの使用法



ボタン



カチッと音が鳴るまで確実に差し込んでください。

シートベルトは前のボタンを押すと外れます。
バックルをはめる時は、一つずつ真横からカチッと音が鳴るまで確実に差し込んでください。
このシートベルトは5点式です。

シートベルトはお子様は抜け出さないような長さに調節してご使用ください。

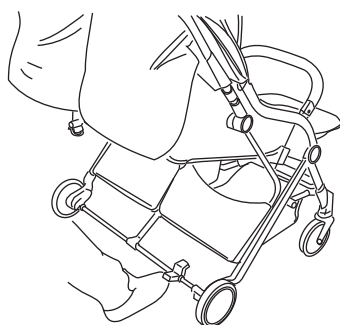
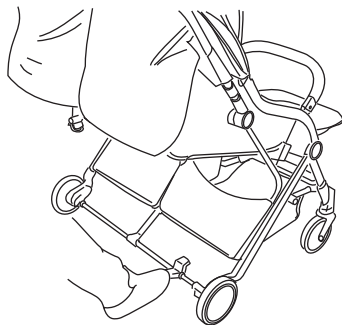
バックルは必ず真横から差し込んでください。
斜めから差し込むと破損の原因となります。

⚠ 注意

肩ベルトが長すぎるとお子様の首に巻きついたりして大きな事故の原因となります。
肩ベルトは必ず適切な長さに調節してからご使用ください。

肩ベルトフックは外れる構造になっていますが、外さずにご使用ください。

7. ストッパーの使用法

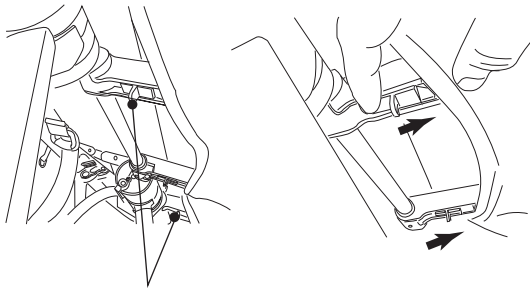


後輪ストッパーを足で下げると、後輪がロックされて停車することができます。
解除する時は、後輪ストッパーを足で上げてください。

⚠ 注意

お子様を乗せている時には、ストッパーを過信しないでください。
自動車のブレーキのような完全なものではありません。

8. フットレストの角度調節の方法

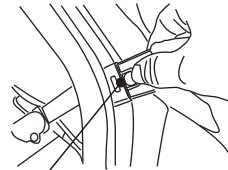


フットレストロック

フットレストの裏側にある左右2カ所のフットレストロックを指で同時に引きながら、フットレストを下に下げてください。上げる場合はフットレストを持ち上げてください。自動でロックがかかります。

9. セーフティガードの取外し・取付け方法

セーフティガードを外す時は、ガードの根元にあるプッシュボタンを押しながら、引き抜いてください。



プッシュボタン

取り付ける場合は、ガード受けにガードを差し込んでください。



⚠ 注意

安全のためお子様を乗せる時は必ずセーフティガードは取り付けてください。

10. 日常の点検について

寿命を過ぎたベビーカーを使用し続けると、思わぬ事故が発生する場合があります。

ベビーカーは各国の安全基準に適合・準拠した商品であっても、長期間の使用や環境により、徐々に強度の低下や各部のガタツキが大きくなることで破損に至ることがあります。特に2人目のお子様、他人からの譲り受け、リサイクル品の購入等によるご使用は、寿命を超えている場合があります。

寿命はメーカーや機種に加えて、使用状況や保管状態により異なりますが、新規購入時から使用対象月齢期間までが目安です。

安全で安心な育児のために、寿命内であっても、日頃からのご注意と点検をお願い致します。

下記の点を中心に全体をチェックしてください。

開閉ロックの動きが悪くなっていないか

本体や部品に変形・割れ・ヒビが生じていないか

タイヤ・キャスターは正常に回転しているか

連結部品にゆがみが生じていないか

